

# 令和5年度 子どもの生活に関する実態調査結果について

## ◆調査の目的

平成30年3月に策定した「大阪市こどもの貧困対策推進計画」は令和6年度までの計画期間となっており、令和7年度以降も継続して取り組んでいくため、新たな「こどもの貧困対策推進計画」の策定をめざしている。

今年度はその基礎データを集めるため、「子どもの生活に関する実態調査」を実施し、本市の現状や今後、重点的に取り組む課題の検討に役立てていく。実施にあたっては、前回の平成28年度の実態調査をベースに、大阪府と連携し、大阪市の独自項目も加えて、行った。

## ◆調査方法と回収状況

| 実施調査 | 子どもの生活に関する実態調査                                                                                                                                                         | 前回（H28）               |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|
| 対象者  | <b>《こども及び保護者への調査》</b><br>①大阪市立小学5年生の児童とその保護者（全員：約18,000人）<br>②大阪市立中学2年生の生徒とその保護者（全員：約18,000人）<br>③市内認定こども園、幼稚園、保育所の5歳児の保護者（全員：約20,000人）※5歳児保護者は本市独自調査<br>（配付数 90,476通） | 左記と同じ<br>（配付数91,858通） |
| 調査方法 | 調査対象者に無記名方式とし、調査票は学校、認定こども園、幼稚園、保育所を通じて配付・回収。                                                                                                                          | 左記と同じ                 |
| 調査期間 | 令和5年6月27日～7月14日                                                                                                                                                        | 平成28年6月27日～7月14日      |
| 回収状況 | 63,384人（回収率70.1%）                                                                                                                                                      | 70,532人<br>（回収率76.8%） |

## 令和5年度 子どもの生活に関する実態調査結果について

### 子どもの生活に関する実態調査 配付・回収の状況（確定版）

|          | 配付数    | 回収数    | 回収率   |
|----------|--------|--------|-------|
| 小学5年生こども | 18,975 | 13,124 | 69.2% |
| 小学5年生保護者 | 18,975 | 13,174 | 69.4% |
| 中学2年生こども | 16,920 | 11,488 | 67.9% |
| 中学2年生保護者 | 16,920 | 11,460 | 67.7% |
| 5歳児保護者   | 18,686 | 14,138 | 75.9% |
| 合 計      | 90,476 | 63,384 | 70.1% |

# 令和5年度 子どもの生活に関する実態調査結果について

## 実態調査結果からの課題の抽出と施策の検討イメージ

### こども・保護者への実態調査結果

- ・小5児童・保護者
- ・中2生徒・保護者
- ・5歳児保護者

#### 1 課題の抽出

- ・全市的な課題の抽出とともに各区別の課題の抽出が可能である。

②ヒューマンキャピタル  
(教育レベル等) の欠如

③ソーシャルキャピタル  
(近隣や友人等、つながり) の欠如

①経済的資本の欠如

### こどもの貧困対策

- ・教育の支援
- ・生活の支援
- ・保護者に対する就労の支援
- ・経済的支援 他

#### 2 必要な施策の検討

#### 3 区・局の役割の検討

- ・全市的な施策の検討とともに各区別の施策の検討が可能である。

①、②、③が重なるところが  
最も困難を抱えた層

(注) 調査結果データの相関性など詳細の分析は、大阪公立大学に委託